



大雪山山情報

層雲峡ビジターセンター

2020年7月19日 (天気)晴れ 最低 16℃/最高28℃(層雲峡)

コース:松仙園～六ノ沼



二ノ沼付近から大雪山の眺望



①登山道入り口



②樹林帯



③樹林帯



④松仙園

愛山溪登山口から旧車道を30分ほど歩くと松仙園コースの入り口がある①。

背丈を越すササが左右から覆いかぶさるが、ササ刈りはしっかりされており、邪魔にはならないが、所々にぬかるみがある②。雨の後などは長靴の方が良いかもしれない。また、流水による侵食で段差が大きい箇所も所々ある③。

視界の利かない樹林帯を1時間半ほど登ると、道は木道になり、一気に展望が開ける。この辺りが松仙園で、今となっては何も形跡はないが、かつて松仙園ヒュッテが建っていた場所④。

松仙園から二ノ沼・三ノ沼にかけては広々とした湿原が広がり、愛別岳から旭岳にかけての大雪山や十勝連峰までが見渡せる。足元の湿原には、ワタスゲやタチギボウシなどの湿原の植物も見られる。本コースのハイライトとってよい場所⑤。

木道が終わると、山肌をトラバース状に登り⑥、四ノ沼の端をかすめるようにしてさらに登ると、四ノ沼展望地。「ケルミ・シュレンケ複合体」と呼ばれる特徴的な地形が遠望できる⑦。

四ノ沼展望地から15分ほど登るとコースの終点である八島分岐に着く。左に行くと三十三曲りを経て愛山溪へ、右に行くと六ノ沼経由で当麻乗越方面へ。時間に余裕があれば、六ノ沼まで足を伸ばすのも良い。



⑤二ノ沼付近



⑥四ノ沼付近



⑦四ノ沼展望地より



⑧八島分岐